



あつたし

# 議会だより

No. **136**

## 3月定例会号

— 2025.5 —

◇発行/厚岸町議会  
◇編集/議会広報常任委員会



3月23日 牡蠣博士・酪農博士認定試験が行われました。

### ● 第1回定例会

- \* 決まったことから ..... P2~P4
- \* 新年度予算 ..... P5
- \* 補正予算 ..... P6
- \* 町政を問う ~一般質問~ ..... P7~P11

### ● 議会の動き ..... P12

#### 一般質問者

- 南谷 健 議員
- 音喜多 政 東 議員
- 石澤 由紀子 議員
- 竹田 敏 夫 議員
- 室崎 正 之 議員

# 令和7年 第1回 定例会

第1回定例会は、去る3月5日招集され、8日間（休会日2日を含む）の会期で行われました。

5名が一般質問で町政全般についてたどしました。

決まった  
ことから

議決

## 指定管理者の指定

厚岸町公の施設に係る指定管理者の指定について次のとおり可決しました。

施設名 厚岸町太田活性化施設

指定管理者 太田自治会

## 損害賠償の額を定めること

観光商工課職員が職務で公用車を運転中に起こした事故に対する賠償額を80万1075円と決定しました。

（町の過失割合100%）

## 工事請負契約の変更

（仮称）厚岸町防災交流センター建設工事に係る6件の契約を変更することについて可決しました。

① 建築主体その1

12億670万円から12億2020万円へ変更

② 建築主体その2

10億758万円から10億8753万7千円へ変更

③ 電気設備その1

1億5895万円から1億

6141万2千円へ変更

④ 電気設備その2

1億5048万円から1億

5266万6千円へ変更

⑤ 機械設備その1

2億680万円から2億9

59万9千円へ変更

⑥ 機械設備その2

1億978万円から1億1

167万4千円へ変更

①⑥の工期について

完成年月日は令和7年6月

30日までが令和7年10月31

日までに変更

条例

## 厚岸町議会の個人情報保護に関する条例等の一部改正

令和7年4月1日施行の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律において、スマートフォンだけでマイナンバーカードと同様に本人確認ができる規定が整備されたことから、4つの条例に規定する必要な改正について可決しました。

## 厚岸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

## 厚岸町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

## 厚岸町国民健康保険税条例の一部改正

## 厚岸町高齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

## 厚岸町高年齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

## 厚岸町総合計画の将来推計人口の見直しを踏まえ、下水道事業の経営規模の計画人口を改正する必要があるため、必要な改正を可決しました。

## 厚岸町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正

## 関する条例の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、必要な改正について可決しました。

## 厚岸町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

外国語指導助手の報酬月額

の改正について可決しました。

## 厚岸町老人福祉基金条例の一部改正

基金額を事業に活用するための必要な改正について可決しました。

## 厚岸町国民健康保険税条例の一部改正

北海道から示された令和7年度の市町村ごとの国民健康保険事業費納付金及び標準保険料率を基に、保険料率の改定を行う必要が生じたことから、必要な改正について可決しました。

## 厚岸町高齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

介護保険法施行規則において、地域包括支援センターにおける職員配置の基準等が改正されたことに伴い、必要な改正について可決しました。

## 厚岸町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正

子ども・子育て支援法施行規則等の一部改正並びに児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、必要な改正について可決しました。

## 厚岸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び厚岸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

子ども・子育て支援法施行規則等の一部改正並びに児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、必要な改正について可決しました。

## 厚岸町総合計画の将来推計人口の見直しを踏まえ、下水道事業の経営規模の計画人口を改正する必要があるため、必要な改正を可決しました。

## 厚岸町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険法施行規則において、地域包括支援センターにおける職員配置の基準等が改正されたことに伴い、必要な改正について可決しました。

## 厚岸町水道事業、簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

厚岸町総合計画の将来推計人口の見直しを踏まえ、下水道事業の経営規模の計画人口を改正する必要があるため、必要な改正を可決しました。

## 厚岸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

厚岸町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

厚岸町国民健康保険税条例の一部改正

厚岸町高齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

厚岸町高年齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

厚岸町総合計画の将来推計人口の見直しを踏まえ、下水道事業の経営規模の計画人口を改正する必要があるため、必要な改正を可決しました。

厚岸町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正

厚岸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び厚岸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

子ども・子育て支援法施行規則等の一部改正並びに児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、必要な改正について可決しました。

厚岸町総合計画の将来推計人口の見直しを踏まえ、下水道事業の経営規模の計画人口を改正する必要があるため、必要な改正を可決しました。

厚岸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

厚岸町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

厚岸町国民健康保険税条例の一部改正

厚岸町高齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

厚岸町高年齢者等及び身体障害者生活支援事業条例の一部改正

**厚岸町公共下水道条例の一部改正**

下水道法施行令において定められている、公共下水道等からの放流水に含まれる大腸菌群数に係る基準の一部改正に伴い、必要な改正について可決しました。

**厚岸町水道事業等布設工事監督者の配置及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部改正**

水道法施行令の一部を改正する政令及び水道法施行規則の一部を改正する省令の改正に伴い、必要な改正について可決しました。

**厚岸町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定**

内閣府令で定める「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準」の施行に伴い、厚岸町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する条例の制定について可決しました。

**厚岸町犯罪被害者等支援条例の制定**

犯罪被害者等の支援に關し、基本理念を定め、各主体の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者等の支援について基本となる事項を定める

ことにより、犯罪被害者等の支援に関する施策を総合的に推進し、犯罪被害者等が受けた被害の軽減又は回復を図り、安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする、厚岸町犯罪被害者等支援条例の制定について可決しました。



**人権擁護委員候補者の推薦**

森脇智亮氏、高橋美佐子氏の推薦があり適任としました。監査委員の選任に対する同意

黒田庄司氏を選任することに同意しました。

**固定資産評価審査委員委員の選任に対する同意**

小川洋志氏を選任することに同意しました。



**閉会中の継続調査申出書**

総務産業常任委員会、厚生文教常任委員会、広報常任委員会及び議会運営委員会から、次の定例会までの閉会中

における継続調査の申し出があり、承認されました。各委員会の調査事項は次のとおりとなっています。

**総務産業常任委員会**

- (1) 総務及び防災に関する事項
- (2) 財政及び税に関する事項
- (3) 財産に関する事項
- (4) 商工・労政及び観光に関する事項
- (5) 農業、林業、畜産及び水産業に関する事項
- (6) 土木、建築及び都市計画に関する事項
- (7) 出納に関する事項
- (8) 他の常任委員会の所管に属しない事項

**厚生文教常任委員会**

- (1) 国民健康保険に関する事項
- (2) 介護保険に関する事項
- (3) 民生及び福祉に関する事項
- (4) 保健衛生及び生活環境に関する事項
- (5) 上下水道に関する事項
- (6) 学校教育、社会教育及び生涯学習に関する事項
- (7) その他厚生及び文教に関する事項

**広報常任委員会**

- (1) 議会広報誌の編集及び発行に関する事項
- (2) 動画配信に関する事項
- (3) 広報の調査及び研究に関する事項

**各常任委員会の活動状況**

- ① 閉会中の継続調査申出書
- ② 太田へき地保育所の休所
- ③ まちづくり基本構想（老人福祉施設整備構想）
- ④ 令和7年度新規・拡充事業
- ⑤ 教育委員会の事務の管理及び執行状況に係る点検・評価報告書（令和5年度事業分）
- ⑥ 厚岸翔洋高等学校「若潮寮」入寮生徒に係る寮費支援
- ⑦ 厚岸町学校図書館ガイドライン
- ⑧ 厚岸町温水プールの通年開館
- ⑨ 厚岸町国民健康保険及び後期高齢者医療の改正概要
- ⑩ パートナーシップ宣誓制度の導入

**各常任委員会の活動状況**

「令和7年1月1日から令和7年3月31日まで」

**総務産業常任委員会**

- 第1回（2月19日）
  - ① 閉会中の継続調査申出書
  - ② 消防自動車整備事業の繰越
  - ③ 町営牧場とJAにおける農地の無償賃貸
  - ④ カキセンター餌料藻類の販売価格改定
  - ⑤ さのこ菌床センター菌床の販売価格改定
  - ⑥ パートナーシップ宣誓制度の導入

**厚生文教常任委員会**

第1回（2月20日）

**ロビーでも議会のようすが**

議会の開会中は、役場庁舎1階ロビー（町民ホール）に備えつけのテレビで審議の様子が放映されています。議会の開会中に役場にお越しの際はご覧ください。

第1回  
**臨時会**  
1.17

**総合計画**

第6期厚岸町総合計画基本構想の変更及び後期行動計画の策定

令和6年第4回定例会で第6期厚岸町総合計画審査特別委員会に付託となっていた第6期厚岸町総合計画基本構想の変更及び後期行動計画の策定について、委員長から審査報告があり、本会議において可決しました。

**補正予算**

令和6年度厚岸町一般会計補正予算（6回目）

歳入歳出予算の総額に1億5472万6千円を追加し、予算総額を133億9452万5千円としました。

**主な内容**

低所得者世帯等物価高騰対策給付金4603万6千円の計上、釧路東部消防組合負担金941万2千円の計上、特別職、一般職員等人件費5205万3千円の計上

令和6年度厚岸町国民健康保険特別会計補正予算（3回目）

歳入歳出予算の総額に289万7千円を追加し、予算総額を13億3458万円としました。

令和6年度厚岸町簡易水道事業特別会計補正予算（4回目）

歳入歳出予算の総額に78万7千円を追加し、予算総額を1億1978万1千円としました。

令和6年度厚岸町介護保険特別会計補正予算（3回目）

歳入歳出予算の総額に299万4千円を追加し、予算総額を11億4975万2千円としました。

令和6年度厚岸町介護老人保健施設事業特別会計補正予算（2回目）

歳入歳出予算の総額に342万円を追加し、予算総額を8612万8千円としました。

令和6年度厚岸町水道事業会計補正予算（2回目）

収益的支出の総額に112万2千円を追加し、予算総額を2億8449万3千円としました。

令和6年度厚岸町下水道事業会計補正予算（2回目）

収益的支出の総額に48万7千円を追加し、予算総額を5億2283万円としました。

令和6年度厚岸町病院事業会計補正予算（2回目）

収益的支出の総額に2147万円を追加し、予算総額を13億1133万1千円としました。

**条例**

特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

人事院の勧告に伴い、町長、副町長及び教育長の給料月額及び期末手当の支給割合の改正について可決しました。

厚岸町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

人事院の勧告の内容に準じて、町議会議員の期末手当の支給割合の改正について可決しました。

厚岸町職員の給与に関する条例等の一部改正

人事院の勧告に伴い、職員の給料月額、期末手当及び勤勉手当の支給割合の引き上げ並びに各種手当の改正について可決しました。

**研修**

釧根林活連絡会議  
研修会

釧根林活連絡会議主催の研修会が、2月18日に釧路市で開催され、7名の議員が参加しました。

講師の北海道水産林務部森林海洋環境局森林海洋環境課環境調整係主査の木村和氏から「北海道における森林由来クレジットの取組状況等について」と題した講演が行われました。



**お知らせ**

**議会・委員会を傍聴しませんか。**

町議会では、議場で行われている本会議や特別委員会だけでなく、3階委員会室で行われる常任委員会も傍聴できます。定例会の開催日程は、防災行政無線やIP告知端末で周知しています。

委員会の開催日程はインターネットで確認できますので、みなさん、気軽にお越しください。

令和7年度 各会計予算の主な内容

一般会計

(単位：千円)

投資的経費 (事業費 1,000万円以上)			負担金補助及び交付金 (経常経費で金額 100万円以上)				
区分	事業名	事業費	区分	内容	金額		
総務費	厚岸情報ネットワーク整備事業	46,040	総務費	釧路町村会	2,581		
	総合行政情報システム整備事業	30,571		北海道職員派遣負担金	5,347		
	総合行政情報システム標準化整備事業	109,302		地方公共団体情報システム機構	4,932		
	戸籍情報システム整備事業	14,062		北海道市町村備荒資金組合	5,000		
衛生費	斎場設備整備事業	14,863	衛生費	空家等除却促進補助金	10,000		
	生活排水処理施設整備事業	11,000		空家等活用促進補助金	1,500		
農林水産業費	中山間地域等直接支払事業	68,974	民生費	まちおこし補助金	2,000		
	多面的機能支払交付金事業	13,179		移住支援金	3,200		
	新規就農者誘致奨励事業	24,012		移住定住促進補助金	3,440		
	矢白別演習場周辺農業用施設等整備事業(釧路太田農業協同組合)	58,599		結婚新生活支援補助金	4,350		
	矢白別演習場周辺農業用施設等整備事業(浜中町農業協同組合)	11,752		地域おこし協力隊員活動費助成	2,532		
	町営牧場整備事業	103,590		地域おこし協力隊起業等助成	1,000		
	町営牧場管理用機械整備事業	11,189		釧路・根室広域地方税滞納整理機構	3,888		
	道営釧路太田地区草地整備事業	47,500		定額減税補足給付金	17,980		
	水利施設等保全高度化事業	210,000		町長選挙選挙運動経費負担金	1,778		
	道営林道別寒辺牛2号線開設事業	15,000		町議会議員再選挙選挙運動経費負担金	1,266		
	造林事業	51,363		衛生費	保健福祉総合センター・健康広場施設維持管理費負担金	1,374	
	赤潮対策緊急支援事業	17,093			民生委員児童委員協議会	3,201	
	漁港機能増進事業	11,600			社会福祉協議会	32,605	
	商工費	厚岸味覚ターミナル設備整備事業			23,848	社会福祉センター運営費	1,907
		子野日公園整備事業			19,866	社会福祉センター増改築借入返済助成	2,087
		原生花園あやめヶ原整備事業			70,895	子ども発達支援センター	3,500
土木費	建設機械等整備事業	51,806	地域活動支援センター運営費		5,488		
	橋梁長寿命化整備事業	37,000	敬老会		6,353		
	床潭末広間道路整備事業	216,807	高齢者事業団		3,573		
	太田2号道路整備事業(令和6国債)	105,638	介護保険利用者負担軽減措置		1,877		
	太田2号道路整備事業(令和7国債)	22,717	北海道後期高齢者医療広域連合		124,985		
	太田2号道路整備事業(令和7単歳)	41,774	各自治会助成		1,267		
	実験所道路路面整備事業	40,000	自治会活動活性化助成		2,900		
	太田2号道路防雪柵整備事業	37,090	地方バス路線助成		16,771		
	別寒辺牛川水系治水砂防施設整備事業(令和6国債)	101,779	施設型給付費負担金		25,791		
	別寒辺牛川水系治水砂防施設整備事業(令和7国債)	40,207	衛生費		公衆浴場経営助成	1,040	
	町営住宅白浜団地整備事業	22,792		釧路広域救急医療確保負担金	1,842		
	町営住宅解体事業	11,649		厚岸郡救急医療確保負担金	19,929		
	消防費	(仮称)防災交流センター整備事業		121,077	産後ケア事業利用料助成	3,060	
		(仮称)防災交流センター備品整備事業		17,951	出産応援金	1,900	
	教育費	デジタル無線設備整備事業		181,922	子育て応援金	1,750	
		厚岸小学校トイレ整備事業		23,210	子どもインフルエンザワクチン予防接種費用助成	1,396	

特別会計・企業会計 (事業費 1,000万円以上) (単位：千円)

水道事業会計		
区分	事業名	事業費
建設改良費	配水管布設替等事業	111,860
	配水管更新実施設計委託業務	75,900
	メーター設備費(検満)	58,640

下水道事業会計		
区分	事業名	事業費
下水道事業費	管路施設工事	54,000
	ポンプ場工事	138,000
	処理場工事	101,192
	実施設計委託料	34,400

病院事業会計		
区分	事業名	事業費
建設改良費	逆浸透精製水製造装置	17,050

農林水産業費	公衆浴場経営助成	1,040
	釧路広域救急医療確保負担金	1,842
	厚岸郡救急医療確保負担金	19,929
	産後ケア事業利用料助成	3,060
	出産応援金	1,900
	子育て応援金	1,750
	子どもインフルエンザワクチン予防接種費用助成	1,396
	高齢者帯状疱疹ワクチン予防接種費用助成	1,497
	水道事業会計負担金(簡易水道分)	6,337
	水道事業会計補助金	48,948
	水道事業会計補助金(簡易水道分)	6,957
	病院事業会計負担金	370,000
	別寒辺牛川・ホマカ川流域環境保全協議会	1,000
	住宅用太陽光発電システム設置奨励費	1,200
	釧路広域連合	42,607
	釧路市ごみ最終処分場	1,931
商工費	野生鳥獣被害対策協議会	6,241
	北海道漁港漁場協会	1,395
	厚岸港まつり協賛会	1,675
	厚岸港まつり協賛会(町民花火大会分)	3,000
	日本水難救済会厚岸救難所	1,100
	漁業近代化資金利子補給	7,381
	衛生管理型漁港施設負担金	3,082
	商工会	15,468
	中小企業融資利子補給	3,744
	中小企業融資保証料	5,535
	特産品等開発助成	5,000
	厚岸観光協会	9,401
	あっけしでのしまないと実行委員会	2,000
	観光プロモーション実行委員会	3,885
	アウトドア体験費補助金	1,060
	緊急経済対策中小企業資金融資利子補給	5,781
がんばろう厚岸応援券(物価高騰対応重点支援分)	41,200	
土木費	下水道事業会計負担金	9,286
	下水道事業会計補助金	327,132
	住宅省エネ・バリアフリー改修補助金	1,500
	住宅新築助成	10,000
消防費	住宅リフォーム助成	8,000
	住宅耐震改修補助金	1,300
教育費	釧路東部消防組合	391,812
	自主防災組織活動活性化助成	3,300
	通学バス定期券購入助成	2,556
	若潮寮入寮費助成	1,836
	町立教育研究所	1,550
	小学校学校給食費助成	15,092
	中学校修学旅行費助成	1,709
	中学校学校給食費助成	9,989
	文化振興助成	1,500
	スポーツ振興助成	1,500

令和6年度 3月補正予算の主な内容 (補正額 300万円以上)

(単位：千円)

項 目	補正前予算	今回補正	補正後予算
<b>一般会計 (7回目)</b>			
厚岸情報ネットワーク電柱移転架線整備委託料		△ 3,012	
財政調整基金		99,900	
減債基金積立金		400,000	
地域づくり推進基金積立金		168,558	
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立金		33,043	
移住支援金		△ 3,200	
調整給付金		△ 6,960	
国民健康保険特別会計繰出金		△ 3,995	
障害者(児)介護・訓練等給付介護給付費		12,299	
障害者(児)介護・訓練等給付訓練等給付費		12,481	
介護保険特別会計繰出金		△ 4,589	
老人福祉基金積立金		8,000	
後期高齢者医療特別会計繰出金		△ 3,783	
児童福祉施設型給付費負担金		△ 11,641	
児童手当		△ 4,465	
新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料		△ 13,699	
病院事業会計負担金		38,808	
病院事業会計補助金		122,192	
環境保全基金積立金		8,200	
農業次世代人材投資事業給付金給付		△ 4,500	
水利施設等保全高度化事業		△ 30,000	
道営釧路太田地区草地整備事業		△ 11,461	
町営牧場消耗品費		△ 12,416	
木質バイオマスボイラー整備事業		△ 18,436	
漁業近代化資金利子補給		△ 3,723	
水産物加工冷凍施設整備事業		472,584	
ふるさと納税		47,987	
ふるさと納税基金積立金		51,913	
原生花園あやめヶ原整備事業		△ 5,802	
町道舗装整備事業路面性状調査委託料		△ 8,426	
床潭末広間道路整備事業		△ 62,123	
床潭末広間道路整備事業 (令和6国補正)		50,000	
桜通り地すべり対策整備事業 (令和6国補正)		15,400	
港町2条通り整備事業 (令和6国補正)		105,000	
下水道事業特別会計繰出金		4,739	
住宅新築助成		△ 6,000	
住宅リフォーム助成		△ 3,144	
町営住宅奔渡団地整備事業		△ 8,668	
(仮称)防災交流センター整備事業		772,262	
厚岸中学校光熱水費		3,376	
学校給食センター設備整備事業		△ 3,355	
歳入・歳出の総額	13,394,525	2,108,754	15,503,279
<b>国民健康保険特別会計 (4回目)</b>			
療養給付費		△ 44,710	
高額療養費		△ 8,015	
歳入・歳出の総額	1,334,580	△ 54,661	1,279,919
<b>簡易水道事業特別会計 (5回目)</b>			
歳入・歳出の総額	119,781	5,190	124,971
<b>介護保険特別会計 (4回目)</b>			
居宅介護サービス給付費		△ 3,005	
施設介護サービス給付費		6,816	
介護給付費準備基金積立金		6,689	
歳入・歳出の総額	1,149,752	4,555	1,154,307
<b>後期高齢者医療特別会計 (3回目)</b>			
後期高齢者医療広域連合		△ 8,010	
歳入・歳出の総額	177,970	△ 8,066	169,904
<b>介護老人保健施設事業特別会計 (3回目)</b>			
病院事業運営管理共通経費負担金		7,992	
歳入・歳出の総額	86,128	7,388	93,516
<b>水道事業会計 (3回目)</b>			
収益的支出の総額	284,493	3,344	287,837
<b>下水道事業会計 (3回目)</b>			
収益的支出の総額	522,830	△ 221	522,609
<b>病院事業会計 (3回目)</b>			
収益的支出の総額	1,311,331	△ 12,766	1,298,565



南谷 健 議員

# 港町の冠水対策 試験的に逆流防止設置



▲動画はこちら

港町3条通り、港町東5の通りと周辺道路の冠水は、雨水吐口から海水が逆流し、雨水枡から溢れる事が原因です。雨水吐口7カ所の内、冠水頻度の高い3カ所へ試験的に逆流防止装置を設置します。

## 港町湖岸通り岸壁等改修の進捗状況は

国の特設漁港漁場整備事業で岸壁等の高上げ整備の中で令和5年度測量を実施しました。令和6年度の進捗状況と、今後の計画推進にあたり地域住民の声を聴取し、住民が安心できる改修計画を。

令和6年度は護岸の高上げに伴う漁業利用の課題や背後道路との擦り付け形状について国と町や漁協等で調整を行いました。今後は町民や地域住民の声も聴取し、調整が整いしだい設計を進め、国へ着実な推進要望します。

## 太田へき地保育所の休所

休所に至る経過と再開は。

現在児童数は3歳児1名、5歳児が2名の計3名で新規入所がなく、7年度より休所予定です。再開の見通しは、へき地保育所は、児童1名の場合でも定員配置基準上、常時2名、代替を含め3名の保育士が必要です。児童数3名以上が継続通所可能な場合と考えています。

地域や保護者の意向と、



受け入れるしんりゅう保育所のみなさん

受入対応は万全ですが。

太田自治会役員の方々へ経過説明し、入所の子どもがいない事、保護者が太田以外を希望しており、やむなしと理解を頂いています。受入対応は数年前より、太田へき地保育所としんりゅう保育所合同遠足や一緒に給食をするなど交流事業をしており、受入に問題はないと考えています。

## 職員の名札は名字表記を

フルネーム表記はインターネットやSNSの普及でプライバシーの侵害やカスパーハラスメントの対象が予想

されます。名字のみとし、外国人も分かるローマ字を入れ分かりやすくすべきです。現状の名札は首から下がって揺れたり机の下に隠れて見えません。

現在検討しており、新年度から実施する予定です。

## 翔洋高校生徒募集の町支援は

当初出願は普通科5名、海洋資源科20名の少なさに驚いています。今年度募集協力支援をされていますが、この結果をどう評価していますか。

令和6年度から入学志願者確保のため、全国からの生徒募集に係る取組やマイスターハイスクールなどの学校の取組をSNSで発信するなど志願者確保支援をしました。

2月28日現在27名で前年比4名増で、町内は横ばいですが、取組効果で海洋資源科は増となりました。一方、普通科は他校と差別化を出せず厳しい状況にあり、公立学校設置計画の再編対象数値で普通科の存続を危惧しています。

今後普通科と海洋資源科へどの様な支援をしますか。普通科は希望進路に応じ



東京で生徒募集のPRをする校長と生徒

た選択科目を設定し、将来を見据えた学びの環境が十分あり、町内外の中学生と保護者へ学習環境が整っていることの周知に努め支援します。海洋資源科は専門知識を学ぶ学科があること、道東で唯一漁業生産や資源管理など海洋に携わる人材育成コースである事を道内外や町内中学校へのPR活動を支援します。令和7年度は若潮寮へ入寮生徒の寮費の一部を助成します。また、厚岸町・町の関係機関と保護者等で構成の学校運営協議会を設置し、地域の方々と連携し、学校運営の取組を支援します。

## 雇用問題について伺う

現在もこれからもこの町の「働き手確保」を考える時、「外国人労働者」抜きには考えられない。故郷を離れ言葉の壁の難しさはあるにせよ、お互い笑って町民や地域との交流や共生は出来ないものかと問う。これに対し町は非常に難しい問題だが「何が必要で何ができるのか」、受け入れ事業者と共に検討してみたい。



▲動画はこちら



音喜多政東 議員

○ 町内事業者の求人情報と、採用実態はどの様になっているのか。

○ 町内の求人情報は、ハローワーク釧路から提供される「日刊ほっと求人」と「週刊ほっと求人」を役場町民ホール、湖南地区出張所、情報館で周知。また町独自の取組として、町内事業者からの求人情報を役場町民ホール、湖南出張所の外、町のホームページで紹介し、昨年6月からIPD告知情報端末でも配信しているところだ。

○ 採用の実態は、毎年4月1日に採用状況の調査を行い、昨年は調査対象118事業者のうち、113事業者からの回答で正社員、パート含め47事業者で73人の採用があり、令和7年度は38事業者から1

61人の新規採用の予定であります。なお、町では町内で仕事を探している人向けに「無料職業紹介事業」を実地し、ハローワークと町内事業者からの求人情報の中から、希望条件に合う求人情報を検索し、希望者へ提供しております。さらに、厚岸町雇用対策連絡協議会主催の翔洋高校と、町内から管内の高校に進学している1・2年生を対象に、地元企業が主体となる合同説明会を開催し、地元企業への就職を促進している所です。

○ 外国人労働者が増えているが、その実態はどの様子か。

○ 外国人労働者が増えている要因は、日本の少子高齢化が進み、15歳から64歳の生産年齢人口の減少で、国内の労働者不足で働き手として外国人労働者が日本に流入しています。厚岸町は昨年11月末時点で、11か国236人が在留外国人として住民登録をしております。そのほとんどが外国人技能実習制度

の在留資格で入国し、酪農業や水産加工業で主に受け入れられている。

○ 医療や介護の分野でも外国人技能実習生等の労働者に頼らざるを得ないと考えるが町の見解は。

○ 既に民間の福祉施設で介護職として受け入れられている。この医療や介護の分野に於いて、労働者不足を解消するため外国人技能実習生を受け入れることは、一つの手段になると考えております。

○ 町内に居住する外国人との相談や生活支援、町民との交流など生活しやすい環境を整えるべきと思うが、どの様な見解か。

○ 町内に居住する外国人のほとんどが技能実習生で生活支援や相談は受け入れ事業者が、難しい事案は管理団体が対応している。外国人労働者の支援や交流は、文化の違いや言葉の壁により、町民や地域との交流を図ることはかなり難しいものと考えられるが、受け入れ事業者と共に、何が必要で何が可能なのか、検討してまいりたいと考えています。

### 行政運営における雇用状況について問う。

○ 病院や保育所、福祉協議会等で働く看護師や保育士、介護職員などの専門職員の採用状況はどの様になっているのか。

○ 町立病院の看護師不足は病院運営の配置基準に適用されるため、今も随時募集をおこない、今も採用に努めているが叶わず、派遣看護師により人員を確保しています。保育士については現入所児童数に対し、必要な保育士は会計年度職員含め確保しておりますが、来年度に向け1人の応募者があつたが採用に至らず、現在2名を追加で募集し職員確保に取り組んでいます。また外の専門職の採用で、社会福祉士と社会教育主事各1名を募集しているがこれまでに応募が無く、近年専門の有資格者採用は難しい状況が続いている。

○ 近年役場若手職員の離職が問題になっているが、実態はどの様になっているのか。

○ 内閣府は若年職員を34歳以下と定義しているが、当町の過去5年間の実態は、令和元年に8名、2年は3人、3年は7人、4年及び5年は6人が自主退職した。離職の理由は、家庭の都合、他にやりたい仕事があるなどで、他の地区においても同様の傾向である。



石澤由紀子 議員

## 会計年度任用職員の処遇改善



▲動画はこちら

会計年度任用職員の処遇改善について「安心して働けるためにも、無期の任用へ転換すべきではないか。」についてだが平等取扱いの原則を踏まえ、今後も毎年公募選考していく。

- 問** 寒冷地手当の支給を考えるとはどうか。

**答** 寒冷地手当は、職員が長期にわたり安定的に継続して勤務できるようにするために生活給として支給されるものであるため、一会計年度毎に任用される会計年度任用職員については、支給する考えはない。
- 問** 地域おこし協力隊の募集について

**答** 足寄町では新規就農を目指す人を地域おこし協力隊（酪農支援員）として採用し酪農ヘルパーを事業組合に派遣する事業を始めた。厚岸町でも取り入れてはどうか。
- 問** 新規就農予定者の研修受入については、主に農協が担っており、給与、宿泊施設、自動車貸与等の支援環境を整えている。当町と足寄町の新規就農支援策については、制度の内容が異なる部分もあるので、その取組が当町でも可能かどうか、農協と協議しながら、一組でも多くの方に就農してもらえように取り組んでいく。



太田小学校体育館

- 問** 文部科学省は令和6年12月27日付で「学校施設環境改善すべての小中学校体育館空調設備の設置を」

**答** 善交付金要綱」を改正した。その中に空調設備整備臨時特例交付金が含まれている。体育館は子ども達の学習・生活の場であるとともに、災害時の緊急避難場所となつていくことが多い。令和6年度補正予算案において公立小中学校等の体育館への空調設備整備を設置すべきと考えるがいかがか。
- 問** 学校施設は、子ども達の学習・生活の場であるとともに、地域コミュニティの拠点であり、災害時には避難所としての役割を果たすことから、避難所機能を強化して耐災害性の向上を図ることが求められている。体育館の空調設備は、通常の教育活動のみならず、災害時においても使用が可能だが、空調設備の設置のほかに断熱性能を高めるための工事が必要となり、多額の費用を要することから、現在、町内小中学校への空調設備の設置は考えていない。
- 問** 近年、制服やジャージ、部活動、教材費など義務教育で発生する「隠れ教育費」が保護者にとって重い負担となっている。厚岸町でも独自の支援策を行ってきたが、道内では小中学校入学準備支給事業を行っている自治体がある。厚岸町でも入学時の保護者負担軽減のため、入学する全児童生徒を対象とした制服やジャージ、教材費などの支援を行うことはできないか。
- 問** 町では、児童生徒に係る保護者負担軽減のため小中学校では使用する教材購入経費のほか、学習、課外活動用消耗品、給食費について、本来保護者負担となる費用について支援している。小中学校入学時における準備金支給についてだが支援は考えていない。
- 問** 教育費の負担軽減について

**答** 近年、制服やジャージ、部活動、教材費など義務教育で発生する「隠れ教育費」が保護者にとって重い負担となっている。厚岸町でも独自の支援策を行ってきたが、道内では小中学校入学準備支給事業を行っている自治体がある。厚岸町でも入学時の保護者負担軽減のため、入学する全児童生徒を対象とした制服やジャージ、教材費などの支援を行うことはできないか。

# HPVワクチン・井戸・トイレ設置・町長の任期

HPVワクチンは有効、接種の周知をしてまいります。  
災害用井戸の活用は、断水時には大変有効で優先して考えたい。

災害用トイレは整備を進めていきたい。  
町長の任期については、6期の間すばらしい成果だった。  
と答弁をいただく。



▲動画はこちら



竹田敏夫議員

## HPVワクチン

問 HPVワクチン接種に対する費用助成制度の創設とメリットの周知について。

答 町内の医療機関においては、これまで男性のHPVワクチン接種に対する問い合わせは無いと聞いております。これは、対象となる児童や保護者において、接種の必要性の理解が難しいことや、男性への使用承認から間もないため、ワクチン自体の認知度が低いことが考えられます。

問 独自の費用助成制度の創設については。

答 情報収集と研究を進めてまいります。

問 HPVワクチン接種によるメリットの周知は。

答 市町村が行わなければならない定期予防接種となった場合に、ワクチン接種のメリットやデメリットについて、周知する必要がある。

## 災害用井戸の活用

問 町内の井戸についての調査の実施の有無、及び公共にあるものと民間にあるものを把握しているか。

答 町内の井戸については、年に1回、水道課において水道給水人口戸数把握のため、個人飲用井戸等の設置状況を確認しております。

令和6年3月31日時点の調査結果です。



災害用井戸イメージ

## 避難所へのトイレ設備設置

問 断水時に使えるトイレを指定避難所へ設置すべきと思うが。

答 災害時に断水が発生した際の、指定避難所のトイレ対策としては、トイレを使用できなくなり、避難者がトイレの使用を控えることにより引き起こされる、健康被害や災害関連死を防ぐことが最優先と考えております。

## 厚岸町長の任期

問 今年7月12日に任期を迎えるが、今後の町長の考え方は。

答 私は、平成13年6月の町長選挙において、町民の皆様

から温かいご支援を賜わり町長に就任させていただき、「ただひたすらに厚岸町を良くしたい」との思いで、町政執行にあたってまいりましたが、現在の任期も残すところ4カ月余りとなりました。

次期に向けた私の考えであります。この場での答えは、控えさせていただきます。

問 在任期間中に行つた、町長としての目玉政策は。

答 私は、町長就任以前からの政治信条である「政治こそが、郷土の発展と人々の幸せをもたらすもの」とする気概を持って、全力を尽くしてまいりました。

1点目は、「基幹産業の振興」、2点目は、「防災・減災対策の強化」であります。

集会所の機能を併せ持つ「仮称・厚岸町防災交流センター」を令和7年度中の完成を目指し、建設を進めているところであり、3点目は、「少子高齢化対策と子育て支援」であります。

4点目は「観光振興施策」

であり、私が長年にわたる力を注いできた「厚岸道立自然公園」の国定公園化を令和3年3月に実現させることができました。

5点目は、「快適に暮らせるまちづくり」であります。

光ケープルの町内全域への整備や、IP告知情報端末の全世帯への設置、町営住宅まちなか団地の建設、デマンドバスの運行実施、若竹第2埠頭付近倉庫等の解体支援、空き家等対策などを進めてまいりました。

令和5年9月には、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、第42回「全国豊かな海づくり大会」北海道大会を本町で開催しました。

問 在任期間中にやり残したことはあるのか。

答 北海道横断自動車道根室線「尾幌糸魚沢道路」の早期完成と、「別保・尾幌間」の新規事業化をはじめ、要請活動をしております。

「将来を見据えた重要課題」であり、先般、基本構想を取りまとめた、防災拠点としての機能を兼ね備えた高齢者福祉施設の整備の検討について、建設場所等の検討を進めていく必要があるほか、自治体DXをはじめとするデジタル化の推進についても、引き続き取り組む必要があると考えております。



室崎正之議員

# 令和7年の香害対策

芳香剤、柔軟剤や合成洗剤に含まれる合成香料により、体調不良を起こす事例「香害」対策をどのように進めるか資しました。また「障がいのある人への対応マニュアル」の活用、コミュニティナース事業の導入についても質問しました。



▲動画はこちら

## 香害対策 施策の内容と 今後の取組

【問】香害に対する施策の内容と今後の取組。

【答】普及啓発・情報提供としてHPや広報誌ポスター掲示を続けていく。また、乳児対象の健康相談時における石けん配布と併せ、チラシ配布による個別周知を行う。

【問】昨年6月には「健康フェア2024」として町内数カ所で香害に関するパネル展示やDVD放映による周知と意識調査を行った。香害に関する相談窓口を周知し、保健師に対する相談体制を作っている。今年も昨年と同様、香害をテーマに講演会を予定している。自分や周りの人の健康を守るため、どのような製品を選べば良いか、その知識を得るための啓発、情報提供を行う。教育委員会では、令和5年アンケートによる実態調査を行い、その結果を公表し町民に周知してきてきた。また、家庭科や保健体育の授

業に調査結果を活用して理解を深めている。調査の際、児童生徒に比べ、学校職員や保護者の回答率が低く、学校での会議や学校だよりを通じて意識の啓発を進めるよう、お願いしている。今後、授業や啓発による香害の実態や意識の変化を把握するために定期的な調査を予定しており、令和7年度においてもアンケート調査を実施する。



香害のポスター

【問】香害はシックスクールの一種とも言える。学校薬剤師による学校環境保全の一環として、空気環境の調査を含めた対策が必要だ。

【答】香害に関して校長会や教頭会の協議、学校保健計画の策定における学校医、学校薬剤師の積極的関与をお願いしている。また、教室の空気環境調査では、T-VOC（揮発性有機化合物）測定について、機材の用途がたったので令和7年度行う予定である。

## 「障がいのある人への 職員対応マニュアル」 の活用

【問】「障がいのある人への職員対応マニュアル」とは。

【答】国は平成28年「障害者差別解消法」制定し、障害者の不当な差別的取り扱いを禁止とされ合理的配慮の提供は行政機関や事業者の法的義務とされた。町では職員が法の趣旨を正しく理解し、障害の特性を理解した配慮ができるよう「対応マニュアル」を作成した。ここでは障壁につき理解を深めるよう、障害者が何に困っているかを詳しく説明し、当事者や関係者の声も掲載し面談から文書作成に至るまで、それぞれの障壁の特性に配慮した対応のできるよう留意点を記載した。

【問】「対応マニュアル」の活用はどのように行われているか。

【答】全職員に通知するほか、新規採用職員を対象にこのマニュアルを用いて研修を行っている。

【問】組織は上部の意識で変わる。数年前、議会で町三役や、せめて管理職においても、このマニュアルを用いた研修を行うべきとの提言があった。話だけに終わっていないか。

【答】今後は各種職員研修にこのマニュアルの活用を図り、広報誌やホームページへの掲載を行い、商工会とも連携し事業者の合理的配慮義務等、必要な情報提供に努める。

## コミュニティナース の導入

【問】コミュニティナース（コミナス）事業の評価。

【答】コミュニティナース（コミナス）とは、一定の医療知識を持つ人材が地域に根付き、困りごとや健康に関することなど生活に関する幅広い相談に乗り、行政の目の届きにくいところへの目配りや、元気なお年寄りの健康保持、地域活動の振興など住みよい地域作り構築のための役割を担い活動するもので、この事業を導入し成果をあげている事例も見られる。

【問】コミナス導入について検討しているか。

【答】コミナスの人材養成や派遣を担う会社からの情報収集や導入自治体からの聞き取り等を行ってきた。また、当町における類似事業として、生活支援コーディネーターの行う集いの場所作り、見守り、町保健師による地域保健活動、民生委員児童委員活動がある、まずは既存事業の充実を図りたい。なお、コミナス事業の有効性は認識しているため、費用や導入方法をさらに検討し、今後も研究を継続して行く。

議会の動き (各議員の出席状況)

1月22日から4月18日まで

会議種類	開催期間	会議名称	開催日数	議員氏名 (議席順)										
				竹田敏夫	室崎正之	佐藤淳一	金子勇	音喜多政東	中川孝之	南谷健	石澤由紀子	桂川実	堀守	杉田尚美
本会議	3月5日~11日	第1回 定例会	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
			遅参					1						
			早退											
委員会等	2月14日	第1回 議員協議会	1	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2月19日	第1回 総務産業常任委員会	1	○	-	○	○	-	○	-	○	○	○	-
	2月20日	第1回 厚生文教常任委員会	1	-	○	-	-	○	-	○	○	-	-	○
	2月25日	第2回 議員協議会	1	○	○	○	欠	○	○	○	○	欠	○	○
	3月 3日	第2回 議会運営委員会	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4月18日	第2回 広報常任委員会	1	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-

欠：欠席 遅：遅参 早：早退 公：別公務により欠席 -：所属していない委員会の場合

あしがき

令和5年5月から令和7年4月までの任期で議会だよりの8回の発行に取組ましました。ご愛読ありがとうございます。ごさいました。

令和5年5月に広報特別委員会から広報常任委員会になり、町民の皆様には議会活動をもっと知っていただくため、議会改革の一環として、議会中継を録画してインターネット(YouTube)で配信を始めました。次号から編集委員が交代しますが、今後も町民の皆様には議会活動をわかりやすくお知らせしていきますので、よろしくお願いたします。

令和7年4月

◆議会広報常任委員会

- 委員長 杉田尚美
- 副委員長 桂川実
- 委員 竹田敏夫
- 委員 佐藤淳一
- 委員 音喜多政東
- 委員 南谷健

『声の議会だよりに』を発行しています

希望者に議会だよりを朗読・録音したカセットテープ及びCDの貸出をいたします。

お気軽にお申し付けください。

●詳細は、町役場内 議会事務局まで TEL 52-3131 (内線301)